

第8期第1回中地区公民館運営審議会 会議次第

日 時 令和3年6月30日(水) 午前10時～正午
会 場 中地区公民館 4階 講座室

1 開 会

2 館長あいさつ

3 委員紹介

4 議長・副議長選出

5 議 事

- (1) 令和2年度事業報告について 資料 1-1, 1-2, 1-3, 1-4
- (2) 令和3年度事業計画について 資料 2-1, 2-2, 2-3, 2-4
- (3) 令和3年度新潟市公民館事業の基本方針 資料 3-1, 3-2

6 その他事項

7 連絡事項など

- (1) 令和2年度事業評価コメント記入シートの提出について
- (2) 令和4年度公民館事業提案シートの提出について

8 閉 会

令和2年度事業実施状況

資料1-1

中地区公民館		事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R2実施報告				連 携			備考		
重点化	No.					回数	時間帯	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育 コーディネーター	地域コミ協会等		運営委員・活動 協力員・ボラン ティア	
															市・区
1. 地域コミュニティ活動の 活性化支援	1	コミュニティ・コーディネーター育成講座 山の下中学校「ジュニア防災」	防災をテーマに、地域活動の担い手の新たなネットワークづくりを行う。 中学校の防災教育とタイアップすることにより、地域の将来を担う中学生の 防災に関する意識啓発や知識技能の習得を図るとともに、地域を支える人 材の育成に寄与する。	少年	11月	1	午後	124	124	○			○	・山の下地区コミュニティ協 議会 ・山の下中学校 ・東区総務課	
	2	コミュニティ協議会等との共催事業 ・「夏まっさかりフェスタ」(7月) ・「冬まっさかりフェスタ」(2月)	地域住民の多世代交流を目的に、山の下地区コミュニティ協議会、桃山校区 コミュニティ協議会及び山の下まちづくりセンターとの共催事業。	総合	【中止】								○	・山の下地区コミュニティ協 議会 ・桃山校区コミュニティ協議 会	
	3	コミュニティ協議会等との共催事業 「夏休み下山映画まつり」	下山地区コミュニティ協議会と共催で映画まつりを開催し、大人も子ども も情緒豊かに、あたたかい気持ちになれるような作品を上映した。人数制 限により、2回開設、各回募集人数30人で実施した。	総合	8月	2	午後	50 (定員60)	50					○	・下山地区コミュニティ協議 会
	4	コミュニティ協議会等との共催事業 「こもれび交差点映画鑑賞会」・「錦町町内 会茶の間映画鑑賞会」・「ふれあい給食会 映画鑑賞会」・「歳末おたのしみDVD上映 会」【新規事業】	東山の下地区コミュニティ協議会と共催し、地域の方を対象に交通安全・ 特殊詐欺防止・情操教育等、よりよい地域づくりに寄与する映画を上映す る。地域の茶の間・ふれあい給食会・歳末おたのしみ会で映画を上映した。	総合	7～10月 12・3月	7 各回募集	午前・午後		386					○	・東山の下地区コミュニ ティ協議会
	5	地域のたから再発見事業「桃山☆今昔ま ちあるき」	地域学習サークル「中地区地域楽」等と連携し、参加者が地域への関心 を高め理解を深める内容の講座を実施。「桃山☆今昔まちあるき」、「桃山 の昔のおはなし」を実施した。	総合	9月・1月	3	午前	89	162					○	・中地区地域楽 ・桃山小学校
	6	サークル活動でふれ合おう(桃山小学校総 合体験学習)	桃山小学校3年生の総合学習として、公民館見学やサークル活動への 参加を通じて児童と地域の人々とのふれ合いを深めることを目的に実施。	総合	【中止】									○	・桃山小学校 ・中地区公民館使用団 体連絡協議会
2. 家庭の教育力向上	7	第2期乳児期家庭教育学級 「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりの場となる連続講 座。	成人	【中止】									○	・東区健康福祉課 ・山の下図書館
	8	乳児期家庭教育学級【代替事業】 「0才児の親のための講座」はじめてのいっ ぽい	乳児期の子どもの成長や親としてのあり方を学ぶとともに、受講生同士 が話し合うことを通じて、子育ての悩みを共有することで、育児不安を解消 し、みんなで一緒に子育てをする仲間づくりを目的とした講座を実施した。	成人	12月	2 連続講座	午前	8 (定員8)	14						
	9	第4期乳児期家庭教育学級 「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりの場となる連続講座 を実施した。	成人	1～2月	6 連続講座	午前	10 (定員15)	56					○	・東区健康福祉課 ・山の下図書館
	10	幼児期家庭教育学級 「親ももっ子育ちで可能性を広げよう」	幼児期の保護者の学びと交流の場。保護者対象の連続講座。	成人	【中止】										・企画委員
	11	幼児期家庭教育学級【代替事業】 「ペアレント・トレーニングで子どもに伝わる 関わり方」	家庭教育の重要性や幼児期の子どもの心と身体の発達を学ぶ。言葉で やりとりができるようになった子どもとのよりよい関わり方を知り、今後の子 育てや生活をより豊かに充実したものとできるよう支援した。	成人	3月	1	午前	13 (定員20)	13						
	12	幼児期家庭教育学級土曜日版「パパと遊 ぼう！親子のびのび広場～パパからで 子どもの発達を促す～」	幼児期の保護者の学びと交流の場、また子どもの成長の場として、親子 遊びを実施。就労中の親等が参加しやすい土曜日に開催し、子育ての参 画を促す機会とした。	総合	1月	2 連続講座	午前	20 (定員10組)	26						
	13	小学生期家庭教育学級「あなた色の子育 て見つけてませんか？今日からやりたく なる4つのエッセンス」	子どもをもつ親として必要な知識や心構えを学ぶとともに、子どもが自分 らしく健全に成長できるよう、親としてどう関わればよいかを考える機会とす る連続講座を開催した。	成人	11～12月	4 連続講座	午前	15 (定員20)	49					○	・企画委員
	14	保育者連絡会	各事業の保育室運営を円滑に行うための、保育者との情報交換会を開 催した。	成人	9月	1	午前	7	7						
	15	子育てサロン「ひだまり」	ボランティアスタッフの協力により、保育室を会場に未就園児と保護者の 仲間づくりや情報交換の場を提供。保健師の育児相談や絵本の読み聞か せなどを実施した。 ※4・5月(6回)を中止。	総合	6～3月	39 自由参加	午前	平均 6.1	236					○	・東区健康福祉課 ・山の下図書館 ・ボランティアスタッフ
	16	子育てサロン「ひだまり」スペシャル「人形 劇大きなかぶ」	子育てサロン「ひだまり」を周知するために、単発のイベントを開催した。	総合	10月	1	午前	16 (定員10組)	16					○	・人形劇サークル「みつく ずじゅうず」 ・ボランティアスタッフ

令和2年度事業実施状況

資料1-1

中地区公民館		重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R2実施報告				連 携				備考	
回数	時間帯							参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育 コーディネーター	地域コミ協会等	運営委員・活動 協力員・ボラン ティア				
														自由参加	各回募集		連続講座
		17	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」	ボランティアスタッフや大形地区の民生委員の協力により、大形まちづくりセンターを会場に、未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供した。※4・5月(6回)を中止。	総合	6～3月	29	午前	平均 2.5	73					○	・大形地区民生委員 ・東区健康福祉課 ・ボランティアスタッフ	
		18	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」スペシャル「わくわく七夕おたのしみ会」「おやこで楽しむクリスマスミニコンサート」	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」を周知するために、単発のイベントを開催。7月1日に「わくわく七夕おたのしみ会」、12月16日には「おやこで楽しむクリスマスミニコンサート」を開催した。	総合	7月・12月	2	午前	12 (定員10組)	12					○	・大形地区民生委員 ・ボランティアスタッフ	
		19	楽しく作ろう親子料理教室「自分で作るお弁当!!」	子どもの基本的な生活習慣の形成、地域・家庭の教育力の向上、地域住民の連携実施による地域の活力・組織力向上を目的に、桃山校区コミュニティ協議会・桃山小学校と共催で実施した。	総合	10月	1	午前	13 (定員9組)	13			○			・桃山校区コミュニティ協議会 ・桃山小学校	
3. 青少年の生きる力育成		20	ジュニア将棋教室	日本文化としての将棋を学ぶとともに、基本的な礼儀や社会的なルールを身につけることを目的に、連続講座を開催した。 ※4月～9月は中止とした。	少年	10月～3月	9	午前	20 (定員20)	107					○	・新潟市将棋普及協議会 ・新潟大学学生会将棋部	
		21	少年体験事業「きらきらチャレンジ」	体験活動を通して、自ら考え取り組む姿勢を育む。また異年齢での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする。8月3日は「木工杉灯りを作ろう!」、8月19日は「アロマ香るこねこね石けんを作ろう!」、12月6日は「なっちゃん先生と楽しくキッズダンス」を実施した。	少年	8月・12月	3	午前	平均 12.3	37							
		22	子ども学習会	定時に公民館に通うことで、長期休暇中も規則正しく過ごす習慣をつけること、また、学校から出された宿題をやりきること、休暇終了後に自信を持って学校に行けるようにすることを目的に、夏季5日間、冬季3日間、山の下小・桃山小の児童を対象に勉強会を実施した。	少年	8月・12月	8	午前	25 (定員30)	88							・新潟県生涯学習推進協会
		23	青少年の居場所事業「ホットプレイス」	学校や家庭以外に、こどもたちが安心できる「居場所」を設ける。また地域の大人と子どもがふれあえる場とする。	少年	4月～3月	323	午前・午後・夜間	平均 8.7	2,802							
		24	学習室開放事業	青少年の個人学習の支援を目的に、公民館の会議室を学習スペースとして提供する。	少年	4月～3月	136	午前・午後 夜間	平均 1.9	263							
		25	少年体験事業「大形ぼてっ子サークル」	学校の夏休み期間中に異年齢・異年齢の児童とともに、学校や家庭ではできないような体験活動を実施し、参加者である児童に心の豊かさや社会性を育む。各回募集で「楽しい!数遊び」、「ガムテープで?」ちっちゃなバッグを作ろう!」を実施した。	少年	8月	3	午前	平均 8.7	26					○	・新潟県立大学の学生ボランティア	
4. 高齢者の学習・社会参加支援		26	ちいきのサロン「この指とまれ」	高齢者の社会参加を促し、交流の輪を広げること、また、個人の経験や能力を生かし、生きがいを持って生活できることを目的に開催。コロナ対策で、飲食の提供をせず、会場の半分の定員(20人)で8月から再開。「音語り」「健康講座」「落語会」等を実施した。	高齢者	8月～3月	9	午前	平均 12.1	109					○	・地域包括支援センター 山の下	
		27	アクティブシニア講座「一眼レフ&ミラーレスカメラの使いこなし術初めの一歩」	シニア世代が、人生を楽しく過ごすため様々な趣味にチャレンジする機会を提供する。今回は、一眼レフカメラを使いこなし術の初めの一歩として、カメラ初心者のシニア向け入門講座を実施した。	高齢者・成人	11月～12月	2	午後	13 (定員10)	25							
5. 現代的課題		28	ユースセミナー「ステンドグラス体験講座」「アロマ体験講座」	20～30代の若者を対象とし、参加者同士が繋がり、交流・学びを深められる機会を提供する。コロナ禍で自宅で過ごす時間が増えていることから、おうち時間をより豊かに充実させて過ごすために役立つ講座を実施した。	成人	11月・12月	2	午後	9 (定員21)	9							
		29	ポッチャ体験会「やってみようポッチャ!」	障がい者スポーツ・パラリンピック競技の理解を深めるための体験会を開催。	総合	【中止】									○	・スポーツ推進委員	
		30	東区歴史浪漫講座	下山郷土史研究会の協力のもと、東区の歴史を学び、郷土愛を育む機会とする。9月5日「東区の土地の成り立ちと古代遺跡」、10月3日「阿賀野川と砂丘と共に 下山の恵みと戦いこみする物語パート1」11月8日は同タイトル「パート2」(現地学習)を実施した。	成人	9月～11月	3	午後	平均 54.3	163					○	・下山郷土史研究会 ・下山地区コミュニティ協議会 ・東区歴史浪漫実行委員会	
6. その他		31	公民館文化祭	公民館の定期使用団体(サークル)の作品展示、音楽芸能活動の発表会を開催する。	総合	【中止】										・中地区公民館使用団体連絡協議会	
		32	ミニギャラリー一展	サークル活動の活性化のため、活動内容の発表の場を小規模で継続可能な規模で設置した。	総合	6月～3月	7	午前・午後・夜間	フリースペースでの展示のため、観覧者数不明。 7団体参加、累計 173日開催。								
		33	ミニ☆映画まつり!	子どもも大人も対象に情緒を豊かにする目的で映画上映会を実施した。	総合	7・12月	2	午前	42 (定員60)	42							

令和2年度事業実施状況

資料1-1

中地区公民館		事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R2実施報告				連 携			備考	
重点化	No.					回数	時間帯	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育 コーディネーター	地域コミ協会等		運営委員・活動 協力員・ボランティア
	34	忘れな草の会共催「あなたも昔話の世界へ 民話体験講座」	自主グループ忘れな草の会の知識・技能を生かし、地域に還元することを 目的に実施した。	成人	6月	3	午後	14 (定員10)	25				忘れな草の会	
	35	定期使用団体研修会	公民館利用についての意見交換会と次年度の定期利用の説明会を開 催。11月7日に午前の部、午後の部の2回に分けて開催した。	成人	11月	2	午前・午後	61	61				・中地区公民館使用団 体連絡協議会	
	36	サークル体験学習会	公民館の定期使用団体(サークル)の活動の活性化のため、強化月間を 設けてサークル体験会を開催し、新規会員の募集を行った。(実施サーク ル30団体)	総合	3月	52 自由参加	午前・午後 夜間	平均 11.7	608				・中地区公民館使用団 体連絡協議会	
	37	自主グループ育成事業	公民館の定期使用団体(サークル)の新規会員募集を支援するため、 サークル体験会の実施について広報や助言等を行う。ペン習字、体操、ヨ ーガ、フォークソング、麻雀、レクダンスのサークルで実施した。	総合	随時	17 自由参加	午前・午後 夜間	平均 2.6	45				・中地区公民館使用団 体連絡協議会	
	38	中地区公民館親睦卓球大会	複数ある卓球サークルの会員同士の親睦を図るための卓球大会を開催 する。	成人	【中止】							○		
合計						682		402	5,647					

令和2年度事業実施状況

資料1-2

重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R2実施状況				連 携			新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考
						回数	時間帯	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育 コーディネーター	コミ協・自治 連・老人会等		
1. 地域コミュニティ活動の活性化支援	1	お互いさまネット石山	コミュニティ協議会と連携し、高齢化・身寄りのない人・社会的弱者への理解と支援の必要性など、地域にとって必要な事を課題として洗い出し、住民相互協力のもと、地域を中心とした支え合いのまちづくりの実現に向け学習を行った。	総合	10月	4 連続講座	午前	31 (定員40)	83			○	石山管内4コミュニティ協議会(中野山・東中野山・南中野山・江南小学校区コミ協)	
	2	ご近所だんぎ	住民自らが自分たちの暮らす地域が抱える課題について考え、地域で支え合いながら健康で健やかに暮らしていくために必要な様々な事柄について、テーマを絞りながら学習・話し合いを行う。	総合	6月～3月 (12月除く)	9 自由参加	午後	326	326			○	ご近所だんぎ世話人(東区地域住民)	
	3	「すごぼり」の桜並木を歩こう	コミュニティ協議会等と連携し、すごぼりの桜並木の散策・ゴミ拾いを通じて、地域コミュニティ活動の活性化及び地域の子どものおとなの交流及び環境美化意識を深める機会とする。	総合	4月 【中止】								南中野山小学校区コミュニティ協議会、同校PTA、東区社会福祉協議会	
	4	親子で笹団子づくり	郷土料理である笹団子の調理を通して、地域の子どものおとな、また子ども同士、おとな同士が交流し合う機会とする。	総合	6月 【中止】								南中野山小学校区コミュニティ協議会	
	5	石山地区芸能まつり	公民館利用団体等の音楽・芸能団体が実行委員会を組織し、開催する芸能まつり。日頃の学習の成果を発表することで、地域住民への文化の還元にもつなげる。	総合	5月 【中止】								石山地区芸能まつり実行委員会	
	6	心に響く冬のコンサート	公民館利用団体等の音楽活動団体で実行委員会を組織し、開催するコンサート。日頃の学習の成果を発表することで、地域住民への文化の還元にもつなげる。	総合	12月 【中止】								心に響く冬のコンサート実行委員会	
	7	防災講座 女性限定「防災セミナー」	南相馬市から新潟市で避難生活を送る人や女性防災士として地域で活躍する人等の体験を通じ、女性の視点から被災時の行動や心構え、避難所生活における注意点等を学び、防災意識の向上を図った。	成人	9月	3 連続講座	午前	20 (定員20)	56			○	市防災士の会女性部	
2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくり	8	「すごぼり」の桜並木を歩こう	学校と公民館、地域住民が協働で小学校文化祭時に茶室を運営。地域と学校、そして地域住民間での交流やふれあいの場を創出する。	成人	10月 【中止】								東中野山小学校、学校支援ボランティア、公民館利用団体等	
3. 家庭の教育力向上	9	乳児期家庭教育学級(第3期) 「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりになる連続講座を開催する。	成人	10月～11月 【中止】								石山地域保健福祉センター	
	10	乳児期家庭教育学級 「だいき赤ちゃんママババクラス」 【ゆりかご学級代替】	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりになる連続講座を開催した。	成人	10月～11月	3 連続講座	午前	3 (定員20)	9	○			東区健康福祉課	
	11	幼児期家庭教育学級	幼児の保護者を対象に、保護者の学びと交流の場となる連続講座を開催する。	成人	12月	3	午前	9 (定員16)	19					
	12	子育てサロン「びーかーぶー」	子育て中の保護者の情報交換や仲間づくりを目的とし、0歳児の親子の遊び場を提供する。また地域での子育てを支援するボランティアスタッフを育てる。	総合	10月～3月	12	午前	112	112			○	子育てサロンボランティアスタッフ	
	13	子育てサロン「いちごランド」	保育室を使い、0歳から未就園児までの親子の居場所と情報交換や仲間づくりの場とする。	総合	3月	1	午前	8	8			○	ぐりとぐら、子育てサロンボランティアスタッフ	
	14	子育てサロン「びーかーぶー」特別編	子育て中の保護者が子どもの人権について学び、日々の子育ての大切さや大変さを話し合う場を提供する。	成人	3月	1	午前	10	10					
15	子育てボランティアスタッフ研修会	子育てサロンに携わるボランティアスタッフの資質向上をはかる。	成人	3月	2	午前	13	13					子育てサロンボランティアスタッフ	
4. 青少年の生きる力育成	16	石山あそび隊 春休み子ども体験「フォトフレームをつくろう！」 【夏休みから春休みに時期を変更】	異年齢を含む集団での体験活動を通じ、子どもたちの自発的に考える力や周囲と協力し合う姿勢など、集団生活を送るうえで求められる基本的な態度を育む。	少年	3月	2 毎回募集	午前・午後	24 (定員48)	24			○	活動協力員	
	17	冬休み子ども体験 「きらめきハーバリウムをつくろう！」	異年齢を含む集団での体験活動を通じ、子どもたちの自発的に考える力や周囲と協力し合う姿勢など、集団生活を送るうえで求められる基本的な態度を育む。	少年	12月	1	午後	28 (定員25)	28			○	活動協力員	
	18	青少年の居場所づくり	公民館の談話室を子どもたちが安心して遊びや勉強等ができる「居場所」として提供し、交流できる機会を提供する。	総合	通年	282 自由参加	午前・午後・夜間	4,736	4,736					
	19	学習室開放事業	公民館の1室を学習室として開放し、個人学習の支援を図る。	少年	通年	312 自由参加	午前・午後・夜間	657	657					
5. 高齢者の学習・社会参加支援	20	アクティブシニア あなたと語る「お酒」のはなし	シニア世代の生活に役立つ知識(健康づくり・生きがい等)を習得するための講座を開催する。	高齢者	3月	4	午後	21 (定員21)	92			○	活動協力員	
6. 現代的課題	21	働き女子の美活いろは塾	働く女性が仕事や日常で役立つ知識を得ながら心身のリフレッシュや自己肯定感のアップを図り生き生きと活躍できるよう支援するとともに、異業種間の交流や講座を通じた仲間づくりのきっかけとなる場を提供する。また、併せて、新たな公民館利用層の開拓に繋げていく。	成人	11月	4 連続講座	夜間	20 (定員20)	75					
	22	人権講座 「見えない世界の向こう側」	全ての人が尊重され、お互いの大切さを認め合うために、人権に関する学習機会を提供した。 SNSをテーマに、無意識のうちに他者の人権を侵害してしまうことの危険性について、具体的なネットトラブルの例を交え学習した。	成人	10月～11月	2 連続講座	午前	18 (定員20)	28			○	人権擁護委員	
	23	高齢者対策事業 「落語の味わい&けん玉チャレンジ」	落語の高座や、けん玉の講習を通じ、高齢者の健康維持増進を図る。	高齢者	1月・2月	2 連続講座	午前・午後	35 (定員45)	51					
	24	公民館で講師デビュー 【新規事業】	特技を活かしたボランティア活動等で講師として地域活動に貢献できる人材の育成を図る。	成人	2月	2 連続講座	午前	14 (定員15)	27					
	25	「はじめての朗読～声に出して読む楽しみ～」 【新規事業】	朗読を楽しみながら日本語への理解を高めるとともに、地域に伝わる昔話に光をあて、地域文化の再発見と後世への伝承に向けた人材の育成を図る。	成人	1月～2月	5 連続講座	午前	18 (定員20)	87					

令和2年度事業実施状況

資料1-2

石山地区公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R2実施状況				連 携				新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考
						回数	時間帯	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育 コーディネーター	コミ協・自治 連・老人会等	運営委員・活 動協力員・ボ ランティア		
7. その他	26	公民館へ行ってみよう！	住民の公民館デビューのきっかけづくり、公民館定期利用団体(サークル)の活性化を目的に、サークル体験会を開催する。	総合	3月	44	午前・午後・ 夜間	68	68						
	27	第41回文化祭	定期利用団体の作品展示や音楽芸能の発表会を通じ、学習の成果を地域に発表することで学びの還元も図る。	総合	10月 【中止】										
	28	石山地区野球大会	野球大会を通じ、健康増進をはかり、石山地区管内で活動する団体の親睦・交流・連帯意識を深める。	総合	7月～8月 【中止】										
	29	自主グループ育成事業	事業共催により、自主グループの活動育成と支援を図る。	総合	随時	2	午前・午後	6	10						
合計						700		6,177	6,519						

令和2年度事業実施状況

資料1-4

木戸公民館															
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	実施月	R2実施状況				連 携				新型コロナウイルス感染症拡大予防で中止	備考
						回数	時間帯	参加者数 (人)	延参加者数 (人)	市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア		
2. 学・社・民の融合	1	三世交代流音楽芸能祭	木戸地域の小・中学校・PTA・コミ協、地域の芸能団体が協働し、音楽・芸能をとおして三世代の交流を図る。	総合	【中止】										木戸地区音楽芸能文化祭実行委員会
3. 家庭の教育力向上	2	子育てサロン「木戸っこらぶ」	地域の未就園児とその保護者が安心して過ごせる地域での居場所を提供する。	総合	【中止】										利用団体ぐりとぐら
4. 青少年の生きる力育成	3	春休み子ども事業【新規】 フォトガーランド	異年齢を含む集団での体験活動を通し、子どもたちの自発的に考える力や周囲と協力し合う姿勢など、集団生活を送るうえで求められる基本的な態度を育む。	少年	3月	1	午後	9 (定員16)	9				○		活動協力員
合計						0		0	0						

東区公民館 R2年度 決算概要

資料1-4

【歳入】

(単位:千円)

区分	館別	予算 ①	決算 ②	差引②-①		備考
				金額	(%)	
使用料	東区計	2,295	1,792	△ 503	-21.9%	貸館使用料
	中	1,087	866	△ 221	-20.3%	
	石山	1,109	875	△ 234	-21.1%	
	木戸	99	51	△ 48	-48.5%	
雑入	東区計	355	234	△ 121	-34.1%	コピー機・印刷機の 使用料

【歳出】

(単位:千円)

区分	館別	当初予算	現計予算 ③	決算 ④	予算残額	執行率	備考
					③-④	(%)	
維持管理費	東区計	9,313	10,359	9,759	600	94.2%	中・石山・ 木戸の管 理委託経 費, 審議 会経費等
	中	3,764	3,890	3,793	97	97.5%	
	石山	5,549	6,469	5,966	503	92.2%	
事業費	東区計	1,868	1,868	1,135	733	60.8%	事業実施 の経費
	中	1,127	1,127	718	409	63.7%	
	石山	741	741	417	324	56.3%	

令和3年度事業計画

資料2-1

中地区公民館													
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	連 携				備考	
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	地域コミ協等	運営委員・活動協力員・ボランティア		
1. 地域コミュニティ活動の活性化支援	1	山の下地区・桃山校区コミュニティ協議会共催事業 「秋まっさかりフェスタ(仮称)」	地域住民の交流を目的に、山の下・桃山地区コミュニティ協議会と共催し、地域との関わりを深めるため、子どもとその保護者向けのイベントを開催する。	総合	1	10月	午後		○	○	○	山の下地区コミュニティ協議会、桃山校区コミュニティ協議会、桃山小学校	
	2	下山地区コミュニティ協議会共催事業 「夏休み下山映画まつり」	下山地区コミュニティ協議会と共催し、地域の子どもたちと大人が情緒豊かに、あたたかい気持ちで過ごせるような映画を上映する。	総合	2	8月	午前			○		下山地区コミュニティ協議会	
	3	東山の下地区コミュニティ協議会共催事業 「こもれび交差点映画観賞会」 「歳末おたのしみDVD上映会」	東山の下地区コミュニティ協議会と共催し、地域の子どもや大人を対象に交通安全・情操教育等、よりよい地域づくりに寄与する映画を上映する。	総合	1	12月	午後			○		東山の下地区コミュニティ協議会	
	4	地域のたから再発見事業 「大形の歴史～入門編～」	「大形ちいき楽会」と連携し、参加者が地域への関心を高め理解を深める内容の講座を実施する。歴史講座を開催する。	総合	1	10月	午後				○		大形ちいき楽会
	5	地域のたから再発見事業 「下山今昔☆まちあるき」	「中地区地域楽」、「下山郷土史研究会」と連携し、参加者が地域への関心を高め理解を深める内容の講座を実施する。まち歩きを開催する。	総合	1	10月	午前						中地区地域楽、下山郷土史会
	6	地域のたから再発見事業 「山の下・桃山の昔のはなし」	「中地区地域楽」と連携し、小学生向けの「山の下・桃山の昔のはなし」を開催する。	総合	1	1月	午前						中地区地域楽、桃山小学校
2. 家庭の教育力向上	7	乳児期家庭教育学級(第2期) 「ゆりかご学級」	乳児期の家庭教育について考える。保護者対象の連続講座を開催。	成人	6 連続講座	6～7月	午前	○				東区健康福祉課	
	8	幼児期家庭教育学級 「親も子ども育ち合いで可能性を広げよう」	幼児期の保護者の学びと交流の場。保護者対象の連続講座を開催。	成人	5 連続講座	5～6月	午前						
	9	幼児期家庭教育学級 「親子のびのび広場」	幼児期の保護者の学びと交流の場とし、また父親等が参加しやすい土曜日に開催し、子育ての参画を促す機会とする。親子あそびの実施。	総合	2 連続講座	1月	午前				○		
	10	小学生期家庭教育学級	小学生期の子どもの発達課題や接し方、親のあり方等について学ぶ、連続講座を開催。	成人	4 連続講座	11～12月	午前				○		
	11	保育者連絡会	各事業の保育室運営を円滑に行うための、保育者との情報交換会を開催。	成人	1	4月	午前						
	12	東区子育てボランティアスタッフ研修会	子育てサロンのボランティアスタッフを対象に、スキルアップと情報交換・交流を目的とした研修会を開催する。	成人	2 連続講座	9月・10月	午前				○		
	13	子育てサロン「ひだまり」	ボランティアスタッフの協力により、保育室を会場に未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供。保健師の育児相談や絵本の読み聞かせなどを実施。	総合	自由参加	通年	午前	○			○	山の下図書館、東区健康福祉課、ボランティアスタッフ	
	14	子育てサロン「ひだまり」スペシャル	子育てサロン「ひだまり」を周知するために、単発のイベントを開催。人形劇サークルによる発表会等を実施。	総合	1	9月	午前				○	人形劇サークルみつくすじゅうす	
	15	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」	ボランティアスタッフや大形地区の民生委員の協力により、大形まちづくりセンターを会場に、未就園児と保護者の仲間づくりや情報交換の場を提供。	総合	自由参加	通年	午前				○	東区健康福祉課、ボランティアスタッフ、活動協力員、大形地区民生委員	
16	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」スペシャル	子育てサロン「共育(ともだち)ひろば」を周知するために、単発のイベントを開催。	総合	2	7月・12月	午前				○	ボランティアスタッフ、ハンドベルサークルマミーズ、活動協力員、大形地区民生委員		
3. 青少年の生きる力育成	17	ジュニア将棋教室	日本文化としての将棋を学ぶとともに、礼儀や社会的なルールを身につける機会とすることを目的に、小中学生対象の連続講座を開催。	少年	19 連続講座	4月～3月	午前				○	新潟市将棋普及協議会、新潟大学学友会将棋部	
	18	少年体験事業 「きらきらチャレンジ」	体験活動を通して自ら考え、取り組む姿勢を育む。また異年齢での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする(工作)	少年	2 毎回募集	8月・12月	午前						

令和3年度事業計画

資料2-1

中地区公民館		事業名	事業の目的・内容	対象	回数	実施予定月	時間帯	連 携				備考	
重点化	No.							市・区	学校・地域教育コーディネーター	地域コミ協等	運審委員・活動協力員・ボランティア		
	19	子ども学習会	長期休暇中も規則正しく過ごす習慣をつける、宿題をやりきること、休暇終了後に自信を持って学校に行けることを目的に、夏期・冬期に開催する。	少年	9	7月～8月、12月	午前				○	新潟県生涯学習協会	
	20	青少年の居場所事業「ホットプレイス」	公民館に学校や家庭以外の「空間」を設け、地域の大人と子どもがふれあうフリースペースを提供。	青年	自由利用	通年	午前・午後・夜間			○		山の下中学校	
	21	学習室開放事業	青少年の個人学習の支援を目的に、公民館の会議室を学習スペースとして提供。	青年	自由利用	通年	午前・午後			○		山の下中学校	
	22	子ども料理教室	桃山校区コミ協と共催で親子料理教室を開催する。	少年	1	10月	午前			○		桃山校区コミュニティ協議会	
	23	少年体験事業「大形ぼてっ子サークル」	体験活動を通して自ら考え、取り組む姿勢を育む。また異年齢での集団活動の中で、協調性や社会性を身につける機会とする。工作体験などを各回募集で開催。	少年	2	7～8月	午前・午後				○	新潟県立大学学生	
4. 高齢者の学習・社会参加支援	24	ちいきのサロン「この指とまれ」	中高年の社会参加を促し、経験や能力を生かすことにより、地域の輪を広げるとともに、生きがいを持つことを目的とする。公民館版「地域の茶の間」。	高齢者	14 自由参加	通年	午前				○		
	25	山の下地区コミュニティ協議会共催事業「元気なうちから始めよう介護予防健康体操」	山の下地区コミュニティ協議会との共催で、地域住民の健康づくり・仲間づくりを目的に開催する。	高齢者	12 連続講座	4月～3月	午前	○		○		山の下地区コミュニティ協議会、東区健康福祉課、東区社会福祉協議会	
5. 現代的課題	26	山の下中学校「ジュニア防災」	山の下中学校及び山の下コミ協等と協働し、地域の将来を担う中学生に防災教育を実施し、地域課題の解決に資する人材を育成する。	少年	1	11月	午後	○	○	○		山の下地区コミュニティ協議会、山の下中学校、東区総務課	
	27	SNSと子どもたちの世界【新規事業】	小・中学校、地域コミ協などと連携しながら、児童・生徒、保護者、そして地域の大人が一緒になって、SNSとの付き合い方を学ぶとともに、子どもたち(自分たち)を守るためにできることを考える講座を開催する。	総合	1	12月	午後						
6. その他	28	公民館文化祭	音楽芸能カラオケ発表会、展示を開催する。	総合	3 自由参加	10月	午前・午後			○	○	○	中地区公民館使用団体連絡協議会
	29	初めてでも大丈夫！箏体験講座～おうちで優雅にお箏が弾ける！～	伝統的な楽器である箏を自宅などで楽しめるように、基礎的な知識・演奏技術を身につけることを目的に開催する。	成人	9 連続講座	4月～6月	午後						
	30	サークル体験学習会	自主グループの活動育成強化月間を設け、体験会の開催により活動を支援する。	成人	56 自由参加	3月	午前・午後・夜間					○	中地区公民館使用団体連絡協議会
	31	定期使用団体研修会	公民館利用についての意見交換と次年度の定期利用の説明会を開催。	総合	2	11月	午前・午後						中地区公民館使用団体連絡協議会
	32	自主グループ育成事業	自主グループの活動育成を支援するため、体験会の実施について広報や助言等を行う。	総合	15	随時	午前・午後・夜間						中地区公民館使用団体連絡協議会
合計					176								

令和3年度事業計画

資料2-2

石山地区公民館		No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				備考
重点化	市・区								学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア		
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	お互いさまネット石山	高齢化によって発生する地域の問題を把握し、地域を中心にした支え合いのまちづくりを目指す。	総合	4 連続講	午前	6～7月			○		石山管内4コミュニティ協議会(中野山・東中野山・南中野山・江南小学校区コミ協)	
	2	ご近所だんぎ	地域課題をテーマとして取り上げ、学習・話し合いを行うことで、地域で支えあうまちづくりについて考えるきっかけとする。	総合	11 自由参加	午後	4月～3月(12月除く)				○	ご近所だんぎ世話人(東区地域住民)	
	3	石山地区芸能まつり	公民館利用団体等の音楽・芸能団体が実行委員会を組織し、開催する芸能まつり。日頃の学習の成果を発表することで、地域住民への文化の還元にもつなげる。	総合	1 自由参加	午後	5月(中止)				○	石山地区芸能まつり実行委員会	
	4	「すごぼり」の桜並木を歩こう	コミュニティ協議会等と連携し、すごぼりの桜並木の散策・ゴミ拾いを通じて、地域コミュニティ活動の活性化及び地域の子どもとおとなの交流及び環境美化意識を深める機会とする。	総合	1 自由参加	午前	4月(中止)		○	○		南中野山小学校区コミュニティ協議会、同校PTA、東区社会福祉協議会	
	5	親子で笹団子づくり	郷土料理である笹団子の調理を通して、地域の子どもとおとな、また子ども同士、おとな同士が交流し合う機会とする。	総合	1	午前	6月(中止)		○	○		南中野山小学校区コミュニティ協議会	
	6	心に響く冬のコンサート	公民館利用団体等の音楽活動団体で実行委員会を組織し、開催するコンサート。日頃の学習の成果を発表することで、地域住民への文化の還元にもつなげる。	総合	1 自由参加	午後	12月				○	心に響く冬のコンサート実行委員会	
2. 家庭における教育力向上の支援	7	乳児期家庭教育学級(第1期)「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりになる連続講座を開催する。	成人	5 連続講座	午前	5月～6月	○				石山地域保健福祉センター	
	8	乳児期家庭教育学級(第3期)「ゆりかご学級」	乳児の保護者を対象に、保護者の学びと仲間づくりになる連続講座を開催する。	成人	5 連続講座	午前	9月～10月	○				石山地域保健福祉センター	
	9	幼児期家庭教育学級	幼児の保護者を対象に、保護者の学びと交流の場となる連続講座を開催する。	成人	2 連続講座	午前	9月				○		
	10	子育てサロン「ピーカーぶー」	子育て中の保護者の情報交換や仲間づくりを目的とし、0歳からの未就園児の親子の遊び場を提供する。また地域での子育てを支援するボランティアスタッフを育てる。	総合	22 自由参加	午前	4月～3月				○	子育てサロンボランティアスタッフ	
	11	子育てサロン「いちごランド」	保育室を使い、0歳から未就園児までの親子の居場所と情報交換や仲間づくりの場とする。	総合	21 自由参加	午前	4月～3月				○	ぐりとぐら、子育てサロンボランティアスタッフ	
	12	保育者連絡会	各事業の保育室運営を円滑に行うための保育者との情報交換会を開催。	成人	1	午前	4月						
	13	シングル子育てカフェ	ひとり親家庭で育児をする保護者を対象に、学びと仲間づくりの場となる講座を開催	成人	2	午前	未定						
3. 青少年の生き抜く力を育む機会の充実	14	石山あそび隊(夏休み期間中に開催)	体験活動を通して子どもたちの豊かな心を育み、交流できる機会を提供する。	少年	2	午前・午後	7月				○	活動協力員	
	15	冬休み子ども体験	体験活動を通して子どもたちの豊かな心を育み、交流できる機会を提供する。	少年	2	未定	12月				○	活動協力員	
	16	青少年の居場所づくり	公民館の談話室を子どもたちが安心して遊びや勉強等ができる「居場所」として提供し、交流できる機会を提供する。	総合	347 自由参加	午前・午後・夜間	通年						
	17	学習室開放事業	公民館の1室を学習室として開放し、個人学習の支援を図る。	少年	347 自由参加	午前・午後・夜間	通年						

令和3年度事業計画

資料2-2

石山地区公民館												
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				備考
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア	
4. 高齢者の学習支援や社会参加の促進	18	アクティブシニア	シニア世代の生活に役立つ知識(健康づくり・生きがい等)を習得するための講座を開催する。	高齢者	2	午後	7月 連続講座					
	19	高齢者対策事業	生活習慣予防やロコモ予防のための継続可能な軽運動の推進と生きがい・ネットワークづくりの支援を図る。	高齢者	2	未定	未定					
5. 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供	20	人権に関する講座	全ての人が尊重され、お互いの大切さを認めあうために、人権に関する学習機会を提供する。	成人	2	午前	11・12月					
	21	働き女子の美活いろは塾	働く女性が仕事や日常で役立つ知識を得るとともに、職場以外の人間関係を築く機会を提供する。	成人	4	夜間	10～11月 連続講座					
	22	防災講座	災害への備えや、災害時の行動を学び、防災意識の向上を図る。	総合	3	午後	未定					
	23	はじめての朗読	朗読を通じ、日本語への理解を深めるとともに、地域文化の再発見と後世への伝承に向けた人材の育成を図る。	成人	5	午前	11月～12月					
	24	講師デビュー応援講座実践編	地域の人材を発掘し育てることを目的に開催した「講師デビュー応援講座」において選抜された企画を講座として実践するもの。	成人	2	午後	10月					
6. その他	25	公民館へいってみよう!	住民の公民館デビューのきっかけづくり、公民館定期利用団体(サークル)の活性化を目的に、サークル体験会を開催する。	総合		午前・午後・夜間	3月			○		
	26	第41回文化祭	定期利用団体の作品展示や音楽芸能の発表会を通じ、学習の成果を地域に発表することで学びの還元も図る。	総合	1 自由参加	午前・午後・夜間	10月(中止)			○		
	27	石山地区野球大会	野球大会を通じ、健康増進をはかり、石山地区管内で活動する団体の親睦・交流・連帯意識を深める。	総合	5	午前・午後	7月～8月			○		石山地区野球連盟
	28	自主グループ育成事業	事業共催により、自主グループの活動育成と支援を図る。	総合		午前・午後	随時			○		
合計					777							

令和3年度事業計画

資料2-3

木戸公民館													
重点化	No.	事業名	事業の目的・内容	対象	回数	時間帯	実施予定月	連 携				備考	
								市・区	学校・地域教育コーディネーター	コミ協・自治連・老人会等	運営委員・活動協力員・ボランティア		
1. 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援	1	三世代交流音楽芸能祭	木戸地域の小・中学校・PTA・コミ協、地域の芸能団体が協働し、音楽・芸能をとおして三世代の交流を図る。	総合	1	午前・午後	11月			○			木戸地区音楽芸能文化祭実行委員会
合計					1								

東区公民館 R3年度 予算概要

資料2-4

(修正版)

【歳入】

(単位:千円)

区分	館別	R2当初予算 ①	R3当初予算 ②	増減②-①		備考
				金額	(%)	
使用料	東区計	2,295	2,291	△ 4	-0.2%	貸館使用料
	中	1,087	1,087	0	0.0%	
	石山	1,109	1,120	11	1.0%	
	木戸	99	84	△ 15	-15.2%	
雑入	東区計	355	330	△ 25	-7.0%	コピー機・印刷機の使用料

【歳出】

(単位:千円)

区分	館別	R2当初 ③	R3当初 ④	増減④-③		備考
				金額	(%)	
維持管理費	東区計	9,313	9,323	10	0.1%	中・石山・木戸の管理委託経費, 審議会経費等
	中	3,764	3,774	10	0.3%	
	石山	5,549	5,549	0	0.0%	
事業費	東区計	1,868	1,644	△ 224	-12.0%	事業実施の経費
	中	1,127	855	△ 272	-24.1%	
	石山	741	789	48	6.5%	

令和3年度 新潟市公民館事業の基本方針

1 はじめに

新潟市教育委員会は令和2年3月、新潟市教育ビジョン第4期実施計画を策定しました。

この計画では、学・社・民の融合による人づくり・地域づくり・学校づくりを通して、「これからの社会をたくましく生き抜く力」を育成することが、中心的な考え方として掲げられています。また「学校教育」、「生涯学習」、「教育行政」の各分野の施策が示され、「生涯学習」においては、「絆づくりと活力あるコミュニティの形成」、「多様なニーズに応じた学習機会の充実」、「生涯学習・社会教育の推進を支える基盤整備」の3つに取り組むことがうたわれています。

今日の少子・超高齢化などによる人口構成の変化や人口減少、ICTの発展による高度情報社会の到来、自然災害の多発、さらには地域コミュニティや人間関係の変化に伴い、これからの社会では、地域課題の解決や地域活性化を推し進める人材の育成が重要になってきました。

このような中で、公民館は、地域課題や社会の課題に向き合い、子どもから高齢者まで世代に応じた学びの場を充実させ、その成果を地域で活かすとともに新たなつながりを広げることによって、安心して暮らせる地域づくりを支えています。

2 基本方針

(1) 社会の変化や市民の多様なニーズに応じた学習機会の充実

社会状況の激しい変化に対応できるように、子育てや家庭教育の支援、青少年の健全育成や高齢者の学習機会の充実など、各世代の学びの場の提供と支援に努めます。

(2) 学・社・民の融合による地域の教育力の向上

学校、家庭、地域そして公民館等の社会教育施設が連携・協力しながら、地域社会全体の教育力の向上に努めます。

(3) 自信をもって自己実現していける市民の育成

人とのかわりの中で互いに考えを伝え合い合意形成を図るなど学習者の自己肯定感を高めるような学習機会の提供を通して、変化の激しいこれからの社会で自己実現していくことができる力を高めます。

(4) 学びの循環を活かした地域コミュニティの形成・活性化への支援

学びを通して、地域の課題・生活上の課題を把握し、解決に向けて取り組むことで、地域での絆をつくり、コミュニティの形成と活性化に努めます。

3 基本施策

- (1) 人づくり、地域づくりを通じた地域コミュニティ活動の活性化への支援
- (2) 家庭における教育力向上の支援
- (3) 青少年の生き抜く力を育む機会の充実
- (4) 高齢者の学習支援や社会参加の促進
- (5) 現代的・社会的課題を探り、問題解決を促す学習機会の提供

4 事業実施と評価

各公民館は、基本方針を基に地域の実情やニーズにあわせた事業を実施し、事業実施後は、事業の内容や成果について評価を行い、今後の公民館事業の充実を図ります。

令和3年度 東区公民館運営方針

【重点事業】

- ①地域と連携した事業
- ②地域を支える人材を育成する事業
- ③子育てを支援する事業

項目	内容	主な事業
基幹公民館の業務 (中地区公民館)	東区内の公民館の統括、 管理、庶務に関すること	公民館運営審議会
中地区公民館の重 点事業	① 地域と連携した事 業	秋まっさかりフェスタ、地域のたから 再発見事業、夏休み映画鑑賞会など
	② 地域を支える人材 の育成事業	山の下中学校ジュニア防災教育
	③ 子育て支援事業	ゆりかご学級、幼児期家庭教育学級、 小学生期家庭教育学級、子育てサロン 「ひだまり」「ともだちひろば」
石山地区公民館の 重点事業	① 地域と連携した事 業	「お互いさまネット石山」「すごぼりの 桜並木を歩こう」「親子で笹団子づく り」
	② 地域を支える人材 の育成事業	「お互いさまネット石山」「ご近所だん ぎ」
	③ 子育て支援事業	ゆりかご学級(1期・3期)、幼児期家 庭教育学級、子育てサロン「ピーカー ぶー」「いちごランド」、シングル子育 てカフェ
木戸公民館の重点 事業	①地域と連携した事業	三世代交流音楽芸能祭

令和2年度事業評価シート(中地区公民館)

総事業数(32) 1. コミュニティ(4) 2. 学社民(0) 3. 家庭教育(11) 4. 青少年(6) 5. 高齢者(2) 6. 現代的課題(2) 7. その他(6)

重点名	1. 地域コミュニティ活動の活性化を支援する事業				2. 学・社・民の融合による人づくり、地域づくりを推進する事業				3. 家庭の教育力の向上を支援する事業				4. 青少年の生きる力を育む事業							
事業数	4事業 地域人材の発掘・育成事業、地域の活性化イベントなど				0事業 学校と連携し、施設や機能を活用する事業				11事業 家庭教育学級、子育てサロンなど				6事業 子どもの体験活動、学習会、居場所提供など							
ねらい	・地域活動の新たな担い手の発掘や育成 ・地域課題の発見と解決 ・地域の活性化を図り、地元への愛着を育む				・学校や地域と連携し、子どもや住民のための事業を展開 ・児童が公民館のサークル活動を体験し、大人と交流するとともに興味を育む				・保護者が子の発達段階に応じた育て方などを学ぶ ・保護者同士の交流や仲間づくり ・乳幼児の体験や学びの場、居場所を提供する				・体験活動で、自ら考え自ら取り組む姿勢を育む ・異年齢集団の中で協調性・社会性を身に着ける ・家庭と学校以外に安心して過ごせる居場所を提供する							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数	無	-		サークル結成数	無	-		サークル結成数	1	1	ゆりかご4期	サークル結成数	無	-					
	企画委員希望者数	/	-	CC、コミ協共催事業、地域のたから	企画委員希望者数	/	-		企画委員希望者数	/	5	幼児期、小学生期	企画委員希望者数	/	-					
	受講者の満足度(平均値)	80%	-		受講者の満足度(平均値)	80%	-		受講者の満足度(平均値)	80%	99%	ゆりかご、幼児期、小学生期、ともだち	受講者の満足度(平均値)	80%	98%	学習会、ぽてっ子				
	受講者の気づき(平均値)	80%	-		受講者の気づき(平均値)	80%	-		受講者の気づき(平均値)	80%	98%	ゆりかご、幼児期、小学生期、ともだち	受講者の気づき(平均値)	80%	100%	学習会				
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/							
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3.9	地域にとって大切な事業となっている。			必要性(平均値)					必要性(平均値)	4	子育ての仲間づくりの場となっている。			必要性(平均値)	3.7	地域の大人や、異学校・異学年交流の場となっている。		
	有効性(平均値)	4	地元への愛着を育む機会となっている。			有効性(平均値)					有効性(平均値)	3.8	子育てに関する悩みや不安の解消の場となっている。			有効性(平均値)	3.9	子どもの社会性を育む機会となっている。		
	効率性(平均値)	4	地域コミ協との連携が図られている。			効率性(平均値)					効率性(平均値)	4	限られた予算で適切な講師を招くことができた。			効率性(平均値)	3.9	学生ボランティアなどの協力が得られている。		
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分							
改善点	子どもたちが地域への愛着を深めるためにも、地域の多世代交流事業はとても重要であり、公民館も地域コミ協としっかりと連携し、事業を実施または支援していく必要がある。								コロナ禍の中、中止とした事業については、代替事業でカバーすることができたが、できるだけ多くの家庭に、そして、本当に支援が必要な家庭に届くような講座をどうしたら実施できるか検討していく必要がある。				子ども体験活動は、異学校・異学年交流を図ることから、社会性を育む機会であることから、コロナ禍ではあるが、積極的な交流が図られるよう内容を工夫していく必要がある。							
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D				
	0	4	0	0	0	0	0	0	0	11	0	0	0	6	0	0				
評価区分	<コメント> 学校での教育活動を単に支援するのではなく、学校と地域、行政、そして公民館が協働して、子どもたちの学びを支援する事業を実施できたことはとても良かった。				<コメント>				<コメント> 乳児期、幼児期の家庭教育はとても大事であり、参加者のアンケートからも、大きな学びと気づきが得られるとともに、仲間づくりの貴重な機会となっていることがわかる。				<コメント> 多くの子どもたちに公民館に集ってもらい、様々な体験ができるよう、内容を充実させて取り組んでいく。							
	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止							

重点名	5. 高齢者の学習や社会参加を支援する事業				6. 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	2事業 地域のサロン、アクティブシニア				2事業 東区歴史浪漫区座、ユースセミナー			
ねらい	・中高年の生きがいがづくり、仲間づくり、健康づくり ・家に閉じこもりがちな高齢者の社会参加 ・経験、能力を生かした生きがいがづくり				・障がいや障がい者への理解を深める ・大人や子どもの豊かな情緒を育む ・地域を学び、地域ニーズに対応する ・学びの循環による人づくり、地域づくり			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	無	-		サークル結成数	無	-	
	企画委員希望者数	/	-		企画委員希望者数	/	-	
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	アクティブシニア	受講者の満足度(平均値)	80%	93%	東区歴史浪漫講座、ユースセミナー
	受講者の気づき(平均値)	80%	-		受講者の気づき(平均値)	80%	-	
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	高齢者の健康・生きがいがづくりの場が必要。		必要性(平均値)	3.5	地域を学び、地域課題を理解する。	
	有効性(平均値)	4	他団体との連携が図られている。		有効性(平均値)	3.5	学びの循環の場となっている。	
	効率性(平均値)	4	ボランティアの講師を依頼している。		効率性(平均値)	3.5	地域を学ぶ団体の連携が図られている。	
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	高齢者の健康づくりや生きがいがづくりは、大事なことだが、高齢者世代だけの集まりとはせず、多世代が集う中で事業を展開していく必要がある。				中地区地域楽、下山郷土史研究会、大形ちいき楽会との連携を深めながら、地域のたから再発見事業を深化させるとともに、対象地域の拡充が可能を検討していきたい。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
	0	2	0	0	0	2	0	0
	<コメント>ちいきのサロンは、参加者が積極的に会の運営に協力しており、昔語りや落語、健康体操など高齢者が参加しやすい内容に工夫されている。				<コメント>東区歴史浪漫講座は、下山郷土史研究会の地元に対する熱い思いに応えるように、参加者も熱心に学んでおり、まさに学びの循環による人づくり、地域のつくりを体現した事業となった。			
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

東区運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

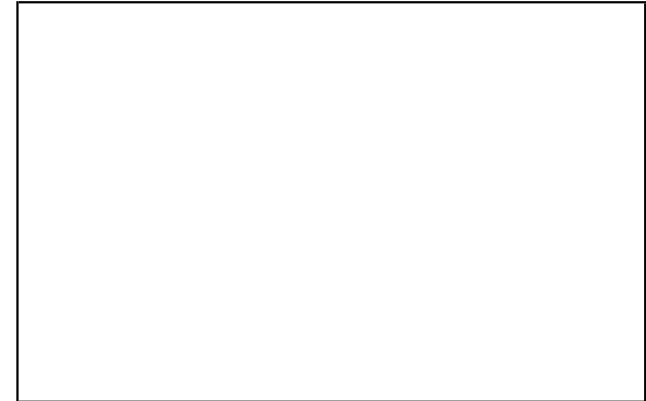
令和2年度 事業評価シート(石山地区公民館)

総事業数(21) 1. コミュニティ(3) 2. 学社民(0) 3. 家庭教育(6) 4. 青少年(4) 5. 高齢者(1) 6. 現代的課題(5) 6. その他(2)

重点名	1 地域コミュニティ活動の活性化支援事業				2 学・社・民の融合による人づくり, 地域づくりを推進する事業				3 家庭教育力向上の支援事業				4 青少年の生き抜く力を育む事業							
事業数	3事業 超高齢化社会への対応, 地域交流				0事業				6事業 家庭教育学級, 子育てサロン				4事業 体験活動, 居場所, 異学校・異年齢交流							
ねらい	コミュニティ協議会等と連携して, 地域の課題について解決方法を探るほか, 地域課題解決の土台となる地域を活性化するため, 地域の人たちの交流を深める取り組みを行う。								乳幼児の子どものこころと身体の成長発達を学びながら同世代の子どもを持つ親同士交流を深め, 仲間をつくる機会として, また, 子育て不安軽減へ繋がるよう支援する。				様々な体験活動をとおして, 子どもたちの豊かなこころをはぐむための事業の開催, そして放課後の居場所のない子どもたちの集いの場, 学習の場の提供を行う。							
成果	目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント					
	サークル結成数	無	0		サークル結成数	無			サークル結成数	無			サークル結成数	無						
	企画委員希望者数	/	0		企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/		受講を通じ自身も他者の子育ての役に立ちたいとの意識が育った。	企画委員希望者数	/						
	受講者の満足度(平均値)	80%	90%	受講生の満足度は非常に高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%	94%	仲間づくりや学習等について一定の満足感をできていた。	受講者の満足度(平均値)	80%	98%	受講者の満足度は非常に高かった。				
	受講者の気づき(平均値)	80%	83%	地域への関心を持つきっかけづくりになったと感じる。	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%	97%	積極的に学びと向き合う様子が伺えた。	受講者の気づき(平均値)	80%	98%	モノづくりや子供同士の交流による気づきが高かった				
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/							
評点	評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント						
	必要性(平均値)	3.3	コミ協と連携を図り地域課題へ取り組み面で必要性が高かった			必要性(平均値)					必要性(平均値)	4	対象者のコミュニケーションの場, 不安解消の場として必要。			必要性(平均値)	4	意図したことが十分結果に結びついている。		
	有効性(平均値)	3.3	地域交流や意識啓発は長年継続していくべきと考える。			有効性(平均値)					有効性(平均値)	3.3	達成度は満足いく結果であり, 継続した実施が必要。			有効性(平均値)	3	達成度は満足いく結果だがメニュー設定は随時検討必要		
	効率性(平均値)	3.7	連携事業は相手もあり難しい部分もあるが, 役割の明確化が必要			効率性(平均値)					効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間・事業費は全て適正だった。			効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間・事業費は全て適正だった。		
4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切				4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切				4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切				4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切								
改善点	新型コロナウイルスの影響で, いくつかの事業が中止となったことは残念であった。「お互いさまネット石山」「ご近所だんぎ」は企画段階からコミ協等との密接な連携を保ち, また, 参加者同士の話し合いの場を割愛する等, コロナ禍に応じた感染症対策を工夫しながら開催できたことは良かった。防災講座は新しい視点を取り入れた良い試みになった。								乳児期の子を持つ親を対象とした「ゆりかご学級」はコロナウイルスの影響から中止とせざるをえなかった。代替事業として開催した講座は保育を付けずまた土曜日開催を試行したが参加者の感染症への意識の慎重さからか参加者数は伸びなかった。子育てサロンも休止期間が長かったが10月から再開した乳児対象の「びーかーぶー」は毎回5組前後の参加者が集まった。				今年度は新型コロナウイルスの関係で夏休み期間中の開催はできなかったが, 冬休み, 春休みに感染症対策を施したうえで実施した。取り組みの難易度に応じて学年層ごとに開催時間を分ける等の工夫は適切な学びの場を提供するうえで有効だった。							
	館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D			
1		2								6					4					
地域課題等について考える「お互いさまネット石山」「ご近所だんぎ」は地域の定番事業として根付いている。明るい地域づくりに欠かすことのできない防災については, 地域の意見を反映しながらその時々合った内容で学びを共有できるよう継続していきたい。				学校や地域住民と協働で活動できる機会が新型コロナウイルスの影響で中止となったことは残念であった。				乳幼児の子育て中の親は, どのコミュニティにも属さない人も多いため, 子育ての学習の場としてだけでなく, 親同士の交流, 仲間づくりの場として, 家庭教育学級や子育てサロンの実施は重要であると考え。				異学校・異学年の子どもたちが楽しく活動できる機会の提供は, 青少年の健全育成や社会性を育む見地から非常に重要である。開催時期や, その時のトレンドなどを考慮した上でメニュー設定が必要であるが, これからも様々なことにチャレンジしていきたい。								
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止								

重点名	5 高齢者の学習支援や社会参加促進事業				6 現代的課題を探り、解決を支援する事業			
事業数	1事業 高齢者の生きがいがづくり、仲間づくり				5事業 現代的課題に係る問題解決・不安解消			
ねらい	高齢者の生きがいがづくり、仲間づくりと地域社会参加のきっかけづくりとなる学びの機会を提供する。				現代的な課題や、その時々トレンドなどを踏まえた上で、課題解決と市民ニーズのバランスをとりながら多方面の事業を展開する。			
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数	無			サークル結成数	無	1	自主的な学びへの意欲が感じられる。
	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/	0	
	受講者の満足度(平均値)	80%	99%	受講者の満足度は非常に高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%	95%	実践できる内容が多かったためか満足度が高かった。
	受講者の気づき(平均値)	80%	86%	新たな知識の習得に意欲的であった。	受講者の気づき(平均値)	80%	95%	実生活に役立つ情報が多く、気づきも多かった。
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	シニア層を公民館活動に取り込むことは意義がある。		必要性(平均値)	3.4	市の方向性、公民館の新規来館者獲得に結び付いている。	
	有効性(平均値)	3	達成度は満足いく結果だがメニュー設定は随時検討必要		有効性(平均値)	3.4	意図したことが十分結果に結び付いている。	
	効率性(平均値)	3	この事業に費やした労力・時間・事業費は全て適正だった。		効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間・事業費は全て適正だった。	
	4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切				4 適切 3 概ね適切 2 やや不適切 1 不適切			
改善点	男性を対象として日本酒をテーマとした4回連続の講座を実施。受講者の満足度は高かったがグループ化には至らなかった。対象や開催時間等を工夫し、グループ化に繋がるテーマ設定も必要と考える。				「美活いろは塾」「講師デビュー応援講座」「朗読講座」では様々なメニューを提供し、新規公民館利用層の獲得に寄与した。			
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D
		1			1	4		
	シニア層に向け将来的な公民館活動や地域活動等への参加のきっかけづくりとして意味のある講座であったといえる。今回はグループ化には至らなかったが、高齢者の健康と生きがいがづくりは重要課題なので今後も内容や運営方法を工夫しながら継続していきたい。				現代的課題については広い視点を持ったうえで公民館の持つノウハウを活かし積極的に関わっていきたい。予算の制約はあるが、テーマ、講師選定、運営方法等に工夫を凝らし、より内容の濃い学びを提供していきたい。			
A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				

運営審議会 委員意見



●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が、教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の狙いや対象者を見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 事業の達成度は満足できる
2. 目標に対して、事業の対象者や内容は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. 事業の成果に対して、費やした労力は適当だった
2. 事業の成果に対して、費やした時間は適当だった
3. 事業にかけた事業費は適当だった
4. 参加者の負担額は(無料の場合も含め)適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和2年度事業評価シート(木戸地区公民館)

総事業数(1)

1. コミュニティ() 2. 学社民() 3. 家庭教育() 4. 青少年(1) 5. 高齢者() 6. 現代的課題() 7. その他()

重点名	4. 青少年の生きる力を育む事業															
事業数	1事業 体験活動															
ねらい	ものづくり体験を通して子どもの想像力を育む。異学年が交わる中で子どもたちの交流を図る。															
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数				サークル結成数			
	企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/			企画委員希望者数	/		
	受講者の満足度(平均値)	80%	100%	参加者の満足度は非常に高かった。	受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%			受講者の満足度(平均値)	80%		
	受講者の気づき(平均値)	80%		アンケート未実施	受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%			受講者の気づき(平均値)	80%		
その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			その他成果(品)及びその活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント			評点	コメント	
	必要性(平均値)	3	意図したことが十分結果に結びついている。		必要性(平均値)				必要性(平均値)				必要性(平均値)			
	有効性(平均値)	3	達成度は満足いく結果であり、継続した実施が必要。		有効性(平均値)				有効性(平均値)				有効性(平均値)			
	効率性(平均値)	4	この事業に費やした労力・時間は適正だった。		効率性(平均値)				効率性(平均値)				効率性(平均値)			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点	木戸公民館地域の子どもたちが参加しやすい事業として開催した。															
館長評価	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D	A	B	C	D
				1												
事業目的自体は意義のあることではあるが、会場の老朽化や出前講座であるがゆえ運営工数が増加する等の問題があり継続事業としての優先度は下げざるをえない。予算面では、指導者を公民館活動や地域活動を行っているボランティア等を活用することによりカバーできる可能性はある。																
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

重点名								
事業数								
ねらい								
成果		目標値	結果	コメント		目標値	結果	コメント
	サークル 結成数				サークル 結成数			
	企画委員 希望者数	/			企画委員 希望者数	/		
	受講者の満 足度(平均値)	80%			受講者の満 足度(平均値)	80%		
	受講者の気 づき(平均値)	80%			受講者の気 づき(平均値)	80%		
その他成果 (品)及びそ の活用等	/			その他成果 (品)及びそ の活用等	/			
評点		評点	コメント			評点	コメント	
	必要性 (平均値)				必要性 (平均値)			
	有効性 (平均値)				有効性 (平均値)			
	効率性 (平均値)				効率性 (平均値)			
評点区分	4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分				4 適切・十分 3 概ね適切・十分 2 やや不適切・不十分 1 不適切・不十分			
改善点								
館長 評価	A	B	C	D	A	B	C	D
評価区分	A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止				A 事業拡大・B 現行どおり(見直し含む)・C 事業縮小・D 事業廃止			

〇〇区運営審議会委員意見

●評価の観点

【必要性】

1. 意図することが結果に結び付いている
2. 事業の目的が教育ビジョンや公民館の基本方針等に合致している
3. 市が税金をかけて行う必要がある
4. 事業の目的、成果から見て、対象や事業の狙いを見直す必要はない
5. この事業を廃止した場合、支障がある

【有効性】

1. 達成度は満足できる
2. 成果指標の目標値を達成するために、事業内容や集団は適当だった
3. 他機関との連携が図られている

【効率性】

1. この事業の成果に費やした労力は適当だった
2. この事業の成果に費やした時間は適当だった
3. この事業の成果に費やした事業費は適当だった
4. 参加者の実費負担額は適当だった

●館長評価

- A 事業の拡大
- B 現行どおり(事業の見直しを含む)
- C 事業の縮小
- D 事業の廃止

令和2年度事業評価 コメント記入シート

お名前

中地区公民館運営審議会委員様

いつもお世話になっております。

令和3年6月30日会議資料の「令和2年度事業評価シート(公民館別)」をご覧いただき、各館別のご意見を賜りたいと思います。この用紙に記入後、7月30日(月)までに公民館まで返送願います。後日、皆様からいただいたご意見を事務局でとりまとめます。

中地区公民館について

石山地区公民館について

裏面もご記入願います。

木戸公民館について

ご記入ありがとうございました。
7月30日(月)までに返送願います。

新潟市中地区公民館 池田
〒950-0056
新潟市東区古川町 4-12
電話 025-250-2910
FAX 025-274-1202
E-MAIL naka.co@city.niigata.lg.jp

令和4年度公民館事業 提案シート

お名前

中地区公民館運営審議会委員様

いつもお世話になっております。

令和4年度の実施事業につきまして、委員の皆様からのご意見を賜りたいと思えます。この用紙に記入後、7月30日(月)までに公民館まで返送願います。後日、皆様からいただいたご意見を事務局でとりまとめます。

事業名(仮称)

内容

目的・趣旨

その他、補足説明

ご記入ありがとうございました。
7月30日(月)までに返送願います。

新潟市中地区公民館 池田
〒950-0056
新潟市東区古川町 4-12
電話 025-250-2910
FAX 025-274-1202
E-MAIL naka.co@city.niigata.lg.jp